

人とつながる



まちとつながる

六日小だより

令和 8 年 6 月 3 0 日
荒川区立第六日暮里小学校
令和 8 年度 第 4 号
発行者 福多 信仁

出会い、響き合い、広がる世界 ～「学校だからこそできる」学びの姿～

校長 福多 信仁

「友達の話聞いて、あ、こんな意見があるんだと、自分の価値観が広がる授業でした。」・・・先日行われた、6年生の研究授業の際の、ある子供の振り返りの言葉です。

本校では今年度、「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指した授業研究を進めております。教師が子供たちに教え込む授業ではなく、子供たちが自ら考え、友達と協働して「学びを創り出す」ことを目指しています。学校という集団の場だからこそ生まれる学びの価値が、冒頭の言葉に凝縮されています。

一人で考えているとき、私たちの視野はどうしても自分自身の経験や知識の枠内に留まりがちです。しかし、教室という多様な仲間が集う場所で、自分の考えを差し出し、友達の考えに耳を傾けると、化学反応のような変化が起こります。

「なるほど、そういう見方もあったのか」「自分の考えと似ているけれど、ここが少し違うな」こうした揺らぎや発見の連続こそが、協働的な学習の醍醐味です。自分とは異なる他者の存在を認め、その声を受け入れることで、子供の思考は一気に深まり、自分の世界（価値観）が何倍にも広がっていくのです。

教員は日々の研究授業の中で、「どのように子供同士の対話をデザインすれば、より深い気づき生まれるか」「子供たちが安心して自分の思いを表現できる関係性をどう築くか」を、熱心に議論し、授業づくりに挑戦しています。授業の主役は、あくまで子供たちです。一人一人が個性を輝かせながら、仲間と響き合って高め合っていく。そんな「学校ならではの学びのダイナミズム」を、これからも学校全体で追求してまいります。

まもなく、子供たちが楽しみにしている夏休みが始まります。学校という集団から一度離れ、ご家庭や地域という異なる環境へと学びの場が移る時期です。

ご家庭でもぜひ、夕食のひとときなどに「今日、どんなおもしろい話（意見）を聞いた？」と、お子様に問いかけてみてください。また、家族の間でニュースや日常の出来事について「このニュース、どう思う？」と問いかけ、互いの「違い」を面白がりながら語り合うことも、子供の価値観を広げる素晴らしい協働の場となります。

一学期間、本校の教育活動を温かく支えてくださった保護者の皆様、地域の皆様に深く感謝申し上げます。子供たちが多様な出会いを通して自らを豊かに耕していけるよう、残された一学期の日々も、教職員一同、心を込めて支援してまいります。

【今月の本物体験】

7/3（金） 9：30～10：30 4年生 自転車安全教室（校庭）

荒川警察署の方を講師として招き、「自転車の安全な乗り方」について教えていただきます。

7/6（月） 9：40～10：25 3年生 生き物博士出前授業（教室）

生き物博士・田口裕明先生による「セミ」をテーマにした学習です。

7/6（月） 11：35～12：20 6年生 地域防災学習（教室）

西日暮里北部町会長 柏崎健二先生による「もし直下型地震が起きたら」をテーマにした学習です。

※地域・保護者の参観可能です。ご来校をお待ちしております。

<7月の行事予定>

日	曜	集会等	学校行事等	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	水		あらかわ環境・星空教室(4年)	5	5	5	5	5	5
2	木		水泳(1・2年 5・6年)	5	5	5	5	5	5
3	金	七夕集会	自転車安全教室(4年)	5	5	6	6	6	6
4	土								
5	日								
6	月	全校昼会 クラブ	生き物博士出前授業(3年2校時) 地域防災学習(6年4校時)	4	5	5	5	5	5
7	火		避難訓練(集団下校 5校時) 清里移動教室事前検診(5年)	5	5	5	5	5	5
8	水		清里移動教室始(5年) そろばん教室(4年3校時 3年4校時)	4	4	4	4	6	4
9	木		そろばん教室(3年3校時 4年4校時) 水泳(1・2年 3・4年)	5	5	5	5	6	5
10	金		清里移動教室終(5年)	5	5	6	6	6	6
11	土								
12	日								
13	月	全校昼会	保護者会(1~3年14:00 4~5年15:00) 下田臨海学園説明会(4年) 安全指導	4	4	4	5	5	5
14	火		たてわり班遊び(中休み) 秋葉先生書写指導(3年2校時 5年3校時 2年4校時)	5	5	6	6	6	6
15	水		秋葉先生書写指導(6年2校時 1年3校時 4年4校時)	4	4	4	4	4	4
16	木		水泳(5・6年 着衣泳)	5	5	5	5	5	5
17	金	終業式	給食終 大掃除	4	4	4	4	4	4
18	土		冠新道商興会夏祭り(校庭)						
19	日		冠新道商興会夏祭り(校庭)						
20	月		海の日						
21	火		夏季休業日(始) 個人面談(始)						
22	水		サマースクール前半(始)						
23	木								
24	金		サマースクール前半(終)						
25	土								
26	日								
27	月								
28	火		個人面談(終)						
29	水								
30	木								
31	金		下田臨海学園事前検診(4年13:30~)						

<下校時刻> 4・13:20頃 昼(全校昼会)4・13:50頃 5・14:40頃 水5・14:25頃
6・15:30頃

<8月の行事予定>

2日(日)・3日(月) 下田臨海学園(4年)
26日(水)サマースクール後半(宿題提出ができます)



1 年担任

★とうもろこしの皮むき体験 7/3(金)

とうもろこしの皮むき体験をします。この日の給食に出すため、全校分の皮むきをします。

★朝顔の持ち帰りについて

夏休みの間は、ご家庭で朝顔の水やりと観察をします。安全上、鉢は子供たちだけで持ち帰ることができません。7月17日(金)～7月28日(火)のご都合のよいときに取りに来てください。朝顔の鉢は校庭(さくら門付近)にあります。お手数をおかけしますが、ご協力お願いします。



2 年担任

★野菜の植木鉢について

生活科の学習で育てている野菜ですが、夏休み期間中は、ご家庭で水やりや観察を行います。安全面を考えて、子供が持ち帰ることはできません。7月17日(金)～7月28日(火)のご都合のよいときに取りにきてください。ご協力お願いいたします。野菜は、のぼり棒側にあります。また、夏休み明けに植木鉢を持ってきてもらいます。持ってくる日については、連絡帳などでお知らせします。



3年担任

○えだまめとりの体験 2日(木)1校時

えだまめとりの体験をします。この日の給食に出すため、全校分を枝からとります。

○ノートについて

国語や算数、漢字のノートを使い切り、新しいノートを使っているお子さんが増えてきました。4月当初に配布したマス目と同じノートを用意してください。

国語のノート12マス・算数のノート14マス・漢字練習帳84字



4年担任

◆1日(水) あらかわ環境・星空教室について

荒川リサイクルセンター、ゆいの森あらかわを見学します。リサイクルセンターでの体験時に軍手が必要となりますので、ご準備ください。詳細はすでに配布している「しおり」でご確認ください。

当日は登校時刻が通常より少し早いため、遅れることのないよう、ご協力お願いいたします。

◆3日(金) 自転車安全教室について

荒川警察の方を講師として招き、自転車の安全な乗り方について教えていただきます。

当日は、実際に自転車に乗り、安全な乗り方を確認します。ヘルメットをお持ちの場合は、持たせてください。なお、荒川区では、自転車安全教室を終えると、お子さん一人で自転車に乗っても良いこととされています。安全な乗車ができるよう、ご家庭でもお声掛けいただきますよう、お願いいたします。



Go!Go!5!

5年担任

◆7月16日(木) 着衣泳について

水に転落したときの対処法について学習します。普段の水泳の学習に必要な持ち物に加えて、用意していただくものがありますので、ご確認ください。NAS スポーツクラブのインストラクターが指導します。

持ち物 : 水着 帽子 プールカード タオル ビニール袋2枚
Tシャツ(長袖・半袖どちらでも可) 長ズボンまたは半ズボン
靴下(着衣泳用に1足用意してください) 靴(きれいに洗った物)
2Lの空のペットボトル

THE LAST Chapter

6年担任

◆7月16日(木) 着衣泳について

水に転落したときの対処法について学習します。普段の水泳の学習に必要な持ち物に加えて、用意していただくものがありますので、ご確認ください。NAS スポーツクラブのインストラクターが指導します。

持ち物 : 水着 帽子 プールカード タオル ビニール袋2枚
Tシャツ(長袖・半袖どちらでも可) 長ズボンまたは半ズボン
靴下(着衣泳用に1足用意してください) 靴(きれいに洗った物)
2Lの空のペットボトル

荒川区より配付しているパソコンは、学習用具として使用することを目的としたものです。そのため、夏休み中も学校の課題や調べ学習など、学習に関する目的に限って使用するようご家庭でもご指導をお願いいたします。

とくに、

- ・ ゲームの利用
- ・ 動画視聴（学習目的以外）
- ・ 娯楽目的でのインターネット利用

につきましては、使用しないようご家庭での見守りと声かけをお願いいたします。

子供たちが安全に、そして有意義に ICT 機器を活用できるよう、学校と家庭が連携して指導してまいりたいと考えております。

ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。